

甘利経再相 辞任



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日报社
©東奥日报社 2016

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日报社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウトクサンキュー

24時間受付

100万円受領認める

甘利明経済再生担当相(衆院神奈川13区)は28日、内閣府で記者会見し週刊誌が報じた金銭授受疑惑をめぐり、建設会社側から

現金計100万円を受け取ったと認め、閣僚を辞任すると表明した。現金については政治資金として秘書に適切に処理するよう指示し



記者会見で閣僚辞任の意向を表明した甘利
経済再生相＝28日午後5時37分、内閣府

たと説明。ただ国政への影響などを考慮し閣僚辞任を決断したと述べた。安倍晋三首相は27日、当面続投させる考えを示していた。辞任が政権運営に打撃を与えるのは必至だ。野党は首相の任命責任を追及する。閣僚辞任は昨年2月の西川公也農相(当時)以来で、同年10月発足の第3次安倍改造内閣で初。

甘利氏は会見で2013年に秘書が建設会社側から500万円を受け取り、このうち300万円は秘書が自ら使ったと説明した。

閣僚として、経済再生のほか、大筋合意した環太平洋連携協定(TPP)交渉を担った。会見に先立つ参

院本会議で「国民に疑惑を持たれないよう説明責任を果たす」と強調していた。

衆院当選11回で1998年に小淵内閣の労相で初入閣。第1次安倍内閣で経済産業相、第2次、第3次内閣で経済再生担当相に就き、安倍首相の側近の側近に当たる。週刊文春は、千葉県の建設会社側から都市再生機構(UR)とのトラブル解決の謝礼などとして甘利氏が現金計100万円を直接受け取ったと報道。秘書を含め甘利氏側への現金や接待などは証拠が残っているものだけで1200万円とした。

詳細は29日付朝刊で